未来響創®
IEで拓くモノづくりとサービスの新たな価値

多品種少量生産工場での改善策が１日で見つかるセミナー！

『納期遅れの原因追究と進捗管理』

日　時／2025 年 6 月 16 日（月）10:00～17:00
会　場／　　東京・平河町近辺の会議室
受講料／日本ＩＥ協会会員・他地区ＩＥ協会会員　39,600 円
一般　52,800 円
日本生産性本部　賛助会員　46,200 円
（一名様につき　税込み・テキスト代込み）

講　師

㈱実践マネジメント研究所
代表取締役　**植條 英典** 氏

「多品種少量生産工場の物の流れ」を正確に把握して停滞を防ぐ

お土産として 10 個以上の気付き・実践案をお持ち帰りいただけますように精一杯、講義をします。

顧客の注文は製造業にとって厳しくなるばかりです。注文量の変動が多く、受注後も度重なる仕様変更や飛び込み・特急品・納期変更・値下げの要請で悩まされている企業が多数あるのではないでしょうか。新型コロナへの対応が変わり、受注増が見込まれる今年、納期管理が大切です。

本セミナーでは「多品種少量生産工場の物の流れ」に視点を置いています。工程計画の弱さ(確度の悪さ)を進捗管理で補う管理手法を、成功例・失敗例を交えて詳細に解説します。講師が全国で提唱している「進捗管理の強化」と「小日程計画の徹底・進度管理・評価の徹底」を紹介して、皆さまの悩みに対する解決策(改善策)を掴んで帰っていただきます。遅延日報が決め手になります。外注管理についても具体的な対応策と体験談を講じます。ご期待ください。

特に、生産管理の担当者、外注担当者、製造現場の管理監督者の方に強くお勧めします。

【 プログラム ： 6 月 16 日(月) 10:00～17:00 】

1.『納期遅れの原因をその都度、三直三現主義で究明しているか？』 遅延対策として遅延日報が有効です
① 事前の納期遅延原因洗い出しとチェックシート化が第一である→約 70 の原因を紹介します
② 遅延日報の発行が決め手である！→各工程の遅延時の対策を約 30 紹介します
③ 遅延日報から発生工程別と原因項目別のパレート分析をすると重要改善点が見えてくる

2.『多品種少量生産工場における進捗管理のやり方』 進度管理と遅延管理が肝要です
① 工程管理の機能と進捗管理の位置付け～工程管理の構図～
② 工程計画の弱さ(確度不足)を補うのが進捗管理である～進捗管理の強化が課題～
(1)進度管理→工程の進み具合と生産量の達成度のチェック
(2)余力管理→この余力管理が盲点になっている企業が多いです
(3)現品管理→仕掛品の停滞期間と仕掛量の把握は十分ですか
(4)遅延管理→遅延日報が有効です
③ カギを握るのは各工程の小日程管理である～小日程管理の概要と6つの機能～
※小日程管理とは小日程計画・進度管理・評価を指す

3.『小日程管理の目的と具体的な進め方』 ガントチャートと差立箱の併用をお勧めします
① 小日程管理の3つの目的～稼働率の向上・納期短縮・多能工化の促進～
② 小日程管理の実践手順～小日程計画の導入準備から実践まで～
③ 小日程計画表(フォーマット)作りと事例紹介～表記方式・差立方式・現品方式など～
※機械加工場(汎用機械・自動機械)と組立場(U の字ライン)の小日程計画を紹介します

4.『外注先に対する納期遅れ対策』 外注先をその気にさせるには、先ず外注先が儲かる支援をすることです
① 発注企業の納期遅れ原因と防止対策～発注企業側の原因が多いので要注意～
② 外注工場の納期遅れ原因と防止対策～外注工場の対策を明確にして自主的に取り組ませること～
※外注指導歴 30 年以上の経験談を交えて対策案を紹介します

JIIE

講師紹介

株式会社 実践マネジメント研究所　　代表取締役　植條　英典　氏

1958年岡山県生まれ、奈良県在住。大学で生産管理、IE 技法、QC 手法を学ぶ。中堅家具製造卸企業の経営企画室にて4年間、経営管理業務に従事した後、昭和60年中村技術士事務所に入所。平成3年㈱ビジテック設立に参画し取締役に就任。平成16年1月に実践マネジメント研究所を設立、代表となる。平成28年2月に法人化。
モットーは、常に企業は人なり、改善に終わりなし、改善で企業と人が育つ、ご安全に！！
専門分野は生産性向上の改善指導、工程管理、品質管理で上場企業をはじめ全国各地の数多くの中小企業の指導にあたっている。その他に、中小企業大学校各校と職業能力開発大学校で講義やゼミを担当中。大阪府工業協会と兵庫工業会等で生産管理関連セミナー講師としても活躍中。また、各種団体の専門家派遣で製造会社を指導中。豊富な事例をもとにした分かりやすい講義内容と熱意あふれる指導ぶりには定評がある。

お申込み

ホームページからお申込みください
www.j-ie.com/seminar

以下ご記入の上、このまま FAX にてお申込みいただくこともできます
FAX 03-3511-4069

参加者および申込責任者が上記の「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で申し込みます。

『納期遅れの原因追究と進捗管理』　CQ04　2025 年 6 月 16 日

■貴社名　　■所在地　〒

	氏名	所属・役	TEL/FAX	
申込責任者	フリガナ E-mail		TEL FAX	会場選択 どちらかに○
参加者1	フリガナ E-mail		TEL 当日の連絡先	会場　ON LINE
参加者2	フリガナ E-mail		TEL 当日の連絡先	会場　ON LINE
合計【　　】名		参加費【　　円】		

■キャンセル規定に関して■
申込受付け後、およそ開催日の 10 日前になりましたら、参加証（集合案内）、請求書を郵送いたします。正式受付後、参加予定者のご都合が悪く出席できない場合には、代理の方にご出席をお願いします。代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けます。
[(注)※キャンセルは、必ず E-mail、または、FAX にて、日本 IE 協会までご連絡下さい。]
・開催日の７日前～前々日(開催日初日を含まず起算)：参加費の５０％
・開催日の前日および当日：参加費の全額(料金のご返金はできません)

「個人情報保護の取り扱いについて」をご一読いただき、同意の上、ご記入ください。ご同意いただけましたら同意署名に印☑をお付けください。

☐　個人情報の取り扱いについて同意する。

【個人情報の取り扱いについて】　※日本ＩＥ協会と（公財）日本生産性本部は、2011 年 4 月に事業統合しました。
（公財）日本生産性本部・日本ＩＥ協会では、皆様の個人情報を以下のように取り扱います。下記の内容をご確認いただき、同意の上、日本ＩＥ協会のプログラムにお申込みいただきますようお願い申し上げます。なお、同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。
1．利用目的：①本プログラムに関する各種連絡、資料等の作成・配布、プログラム開催当日や講演者・事務局打ち合わせでの利用。
②日本ＩＥ協会が主催･実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析･市場調査。
※上記以外の目的で個人情報を利用する場合、ご本人に個別に理由を説明し、同意を得た上で行うものといたします。
2．個人情報の第三者提供について：法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に提供することはありません。
但し、本プログラムを担当する講演者等に、名簿等を確認いただく場合があります。
3．業務委託について：本プログラムの運営にあたり、業務の一部を外部に委託する場合があります。委託先に対しては、参加者へのサービスに必要な個人情報だけを委託します。（公財）日本生産性本部の選定基準に基づき委託先を選定し、契約により個人情報の保護を徹底するとともに、委託先に対して適切な管理・監督を行います。
4．写真等の利用について：本プログラムでは撮影を行う場合があります。得られた情報や撮影した画像は、日本ＩＥ協会の広報宣伝活動に使用する場合があります。
5．皆様の権利：個人情報について、ご本人による開示請求・訂正・削除・利用停止等を求めることが可能です。
その際は、以下までご連絡ください。【連絡先】日本ＩＥ協会：03-3511-4062　　（公財）日本生産性本部　個人情報保護管理者　総務部長

申込み･問合わせ

日本インダストリアル･エンジニアリング協会
〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12
TEL 03-3511-4062　　FAX 03-3511-4069
E-mail　jiie@j-ie.com　　https://www.j-ie.com/

担当：
佐藤